

子どもの姿勢改善に！

nishikawa の大人気“お尻のまくら”の子ども用が登場！

「^{キープス} Keeps クッション ^{フォー} for ^{キッズ} kids」が2月下旬から一般発売開始

いつもの椅子に置くだけで、勉強中も食事中も姿勢が伸びて、夢中がつづく



西川株式会社(本社:東京都中央区日本橋富沢町 社長:菅野達志、以下nishikawa)が展開するクッションシリーズ「Keeps (キープス)」では、このたび、大ヒット中の“お尻のまくら”「Keeps 骨盤サポートクッション」の子ども用として、『Keeps クッション for kids (キープス クッション フォー キッズ)』を2024年2月下旬より、西川公式オンラインショップ、全国の取り扱い店舗にて順次発売します。本品は、昨年12月に応援購入サービス「Makuake」で先行予約販売を行い、目標金額の約9倍を達成。ご好評につき、いよいよ一般発売します。

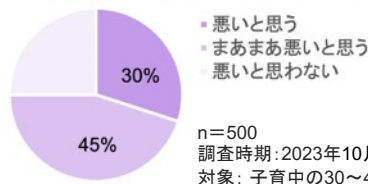
[Keeps 公式サイト] <https://www.nishikawa1566.com/contents/keeps/>

「Keeps」は、長年眠りに向き合ってきたnishikawaの睡眠科学の知見を活かし、「座る」を徹底的に追求したクッションシリーズです。いつもの椅子にセットするだけで、自然に理想の姿勢をキープする“お尻のまくら”「Keeps 骨盤サポートクッション」は、発売から1年余りで約7億円※を販売し大変ご好評をいただいています。

「Keeps 骨盤サポートクッション」のご愛用者様からは、「家庭学習やゲーム中の子どもの姿勢が気になるのでキッズサイズがほしい」という声を多くいただいております。また、当社が30～40代の子育て中のママ500名にお子様の姿勢についてアンケートを実施したところ、「姿勢が悪いと思う」が約30%、「まあまあ悪いと思う」が45%となり、75%の母親が子どもの姿勢が悪いと感じていました。姿勢の悪さを感じるシーンは、「食事中」が49.6%と約半数を占め、次いで「テレビ視聴やゲーム中」が44.8%、「勉強時」が38.0%となりました。

【子育てママ500名アンケート】 子どもの姿勢が「悪い」と感じている母親が約75%

子どもの座り姿勢が悪いと思うことがありますか？



n=500
調査時期:2023年10月
対象:子育て中の30～40代女性

子どもの姿勢の悪さを気にされている親御様が多いことを受け、“お尻のまくら”の子ども用『Keeps クッション for kids』の商品化が実現。大人用と同様に、まぐらの開発で培った圧力バランスの独自理論「三点支持理論」を応用した独自の立体構造で、骨ポジションを安定させ、崩れがちな子どもの姿勢を背筋が伸びた理想的な座姿勢に導きます。坐骨・仙骨・大腿骨の3点で姿勢と圧力バランスを整え、仙骨と坐骨をやさしくホールドすることで、長時間でも自然に骨盤の立った理想の姿勢をキープします。5才から12才くらいまで約8年間ほど使用いただけるサイズ感です。クッションは大人用よりもやわらかく、裏生地に滑り止め加工を施した船底形状なので様々な椅子にご使用いただけます。

※1 2022年9月～2023年11月当社出荷実績より

■ nishikawa の大人気“お尻のまくら”から子ども用が誕生！

5才～12才の約8年間、ライフスタイルの様々なシーンで活躍

大人用“お尻のまくら”の機能はそのままに、子どもの体格に合わせたサイズ感で、やわらかなウレタンを使用。対象の目安は、5～12歳で身長110cm～150cm、体重15～45kg程度のお子様向けに設計しています。

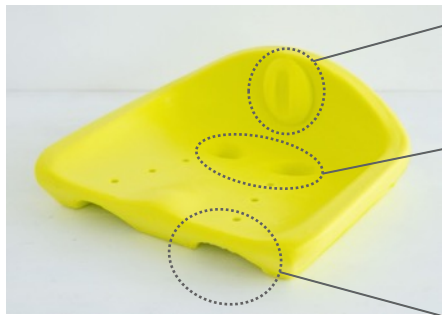
悪い姿勢で長時間座っていると、体の部位にムダな負担をかけるため、正しい姿勢で座ることがとても大切です。勉強中や食事中など、長く座っていられず悪い姿勢が気になるシーンに、『Keeps クッション for kids』は骨盤を立てて理想的な姿勢をラクにキープします。



■ 骨ポジションを安定させて理想の座姿勢に導く「Triangle Support System®」

【骨盤ホールド】独自の立体構造で理想的な座姿勢をキープ

理想的な姿勢になる位置に骨盤がくるように坐骨ポケットを設計。坐骨ポケットに坐骨をはめこむことで前滑りを防ぎ、仙骨ポイントで支えることで理想的な座姿勢に導く独自の立体構造です。



① 仙骨ポイント

適正な仙骨位置に設計。適度な強さで支えることで優しく骨盤を正しい位置にキープ。仙骨に直接負担をかけないアーチ形状。

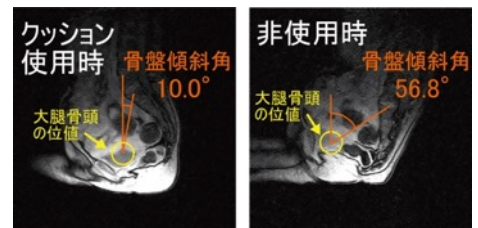
② 坐骨ポケット×座面角度

適正な坐骨の位置に設計。坐骨と同じ逆ハの字型で、坐骨にかかる圧力を分散。また、坐骨から大腿部にかけてなだらかに高くなる設計。接触面積を高め、圧力を分散。坐骨の前滑りを防ぎます。

③ 大腿部スリット

大腿部のあたる裏側に設計。大腿部にかかる圧力を分散。スリットの程よいクッション性で様々な姿勢に対応。

クッション使用時のほうが背骨が立っている



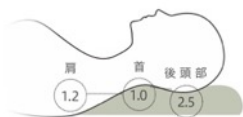
Keepsクッション使用時および非使用時における骨盤MRI画像の一例

被験者 6歳女性 BMI 13.9

画像提供：金沢大学© Kanazawa University

【圧力バランス】まくらの理論を応用した圧力分散

まくらの開発で培った圧力バランスの独自理論「三点支持理論*」を応用。寝具に使用する体圧測定器を使ってお尻の座圧バランスとポイントを把握し、坐骨、仙骨、大腿部における理想の圧力バランスを分析。坐骨、仙骨、大腿部の三点でバランス良く支えることで、坐骨部分にかかる圧力を分散します。

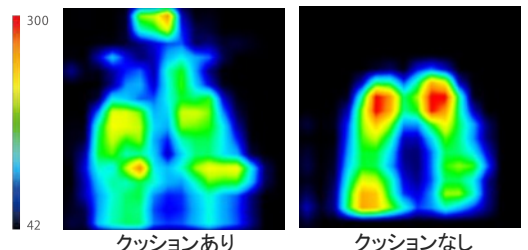


* まくらの「三点支持理論」

首に無理のない寝姿勢は、後頭部と肩と首の三点でバランス良く支えること。
首1.0：肩1.2：後頭部2.5の圧力バランスが、最も首に負荷をかけづらい。

座姿勢における理想の圧力バランスを分析。坐骨1.0：仙骨1.7：大腿部1.0の圧力バランスが、坐骨に集中する圧力を分散しつつ、良い姿勢に導く。

【圧力分布図】



座り姿勢でお尻にかかる圧力を計測。クッションなしでは、坐骨部分が赤く反応し、圧力が集中している。クッションありでは、ほとんど赤く反応している箇所がなく、圧力が分散されていることがわかる。
※ 被験者 7歳女性 BMI15.2

■ 心地よさを生み出す機能

- 通気性 接触面の多い大腿部にエアーホール(通気孔)を配置し、長時間の着座でもムレにくい。
- 船底設計 座面は広く、クッションの背面はコンパクトな形状で、幅広いタイプの椅子に対応。大腿部のクッション性を高めます。
- 滑り止め 裏側に滑り止め加工を施し、椅子からずれるストレスを軽減。
- 衛生的 表生地には抗菌加工を施し、側生地は取り外し・洗濯可能で、いつでも清潔に保つことができます。
- 耐久性 高弾力で耐久性に優れたウレタンを使用。底付き感がなく、快適な座り心地が長く続きます。



『Keeps クッション for kids』商品概要



商品名： Keeps クッション for kids

税込価格： 9,900円

カラー： ラベンダー、ライトブルー、イエロー

サイズ： 幅37cm×長さ34cm×高さ14cm

組成： 表面・側面 / ポリエステル100%（抗菌加工） 裏面 / ポリエステル65% ポリウレタン35%（滑り止め加工）
詰めもの / ウレタンフォーム

〈 お客様からのお問合せ先 〉

nishikawaお客様相談室

☎ 0120-36-8161（受付時間：平日10:00～17:00） <https://www.nishikawa1566.com/keeps/>

〈 報道関係者様からのお問合せ先 〉

■ 西川株式会社 担当／森 TEL.03-3664-3962 MAIL press@nishikawa1566.com

■ PR代理：(株)杉山PR&プランニング TEL.03-5468-7791

担当／武井： chiaki@sugiyama-pr.co.jp、田岸： asako@sugiyama-pr.co.jp